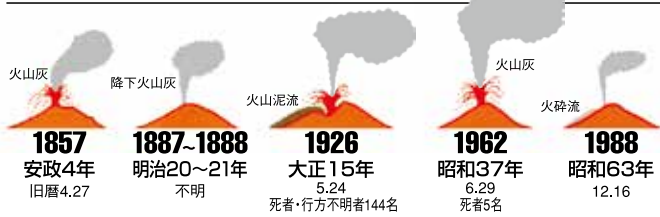


十勝岳の噴火の歴史

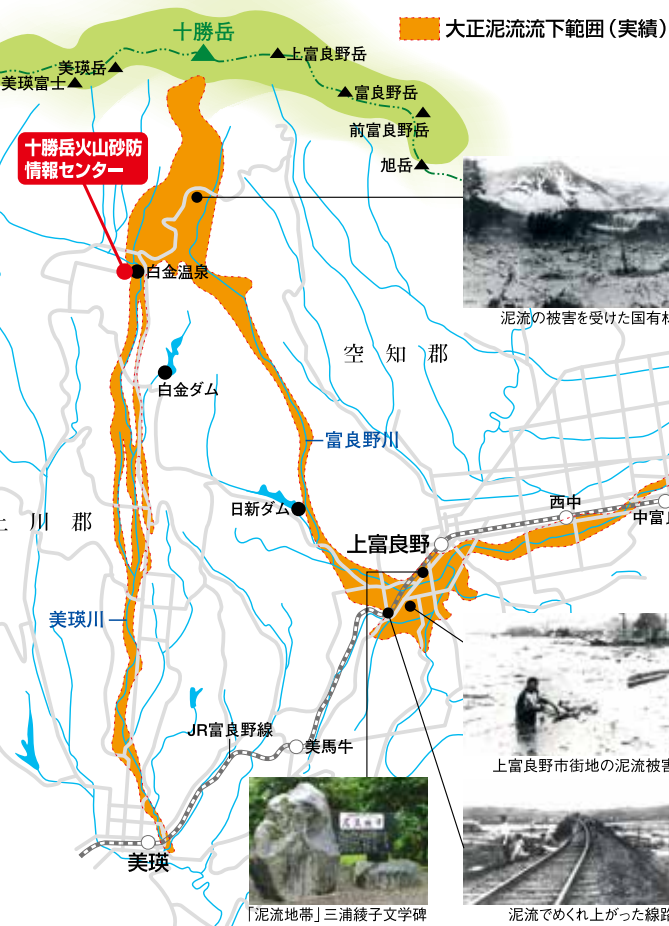
記録に残る噴火はこれまでに5回を数え、なかでも1926年(大正15年)・1962年(昭和37年)の大噴火では、甚大な人的被害をもたらしました。また1988年(昭和63年)の噴火では、白金温泉地区72名が127日間にも及ぶ避難生活を強いられました。

噴火を繰り返す十勝岳



大正泥流

大正15年5月24日、大きな爆発によって熱い岩なだれが発生し、岩なだれは急速に残雪を溶かし、大規模な泥流となって美瑛川と富良野川に流れ込み、下流の町に被害をもたらしました。特に上富良野町では、甚大な被害となりました。



周辺観光マップ



〒071-0235 上川郡美瑛町字白金
TEL(0166)94-3301

- 入場無料
- 開館 / 5~10月 8:30~17:00
11~4月 10:00~16:00
- 休館日 / 11~4月 毎週火曜日(5~10月 無休)
12月28日~1月6日(年末年始)
- ホームページ
<https://www.hkd.mlit.go.jp/as/index.html>

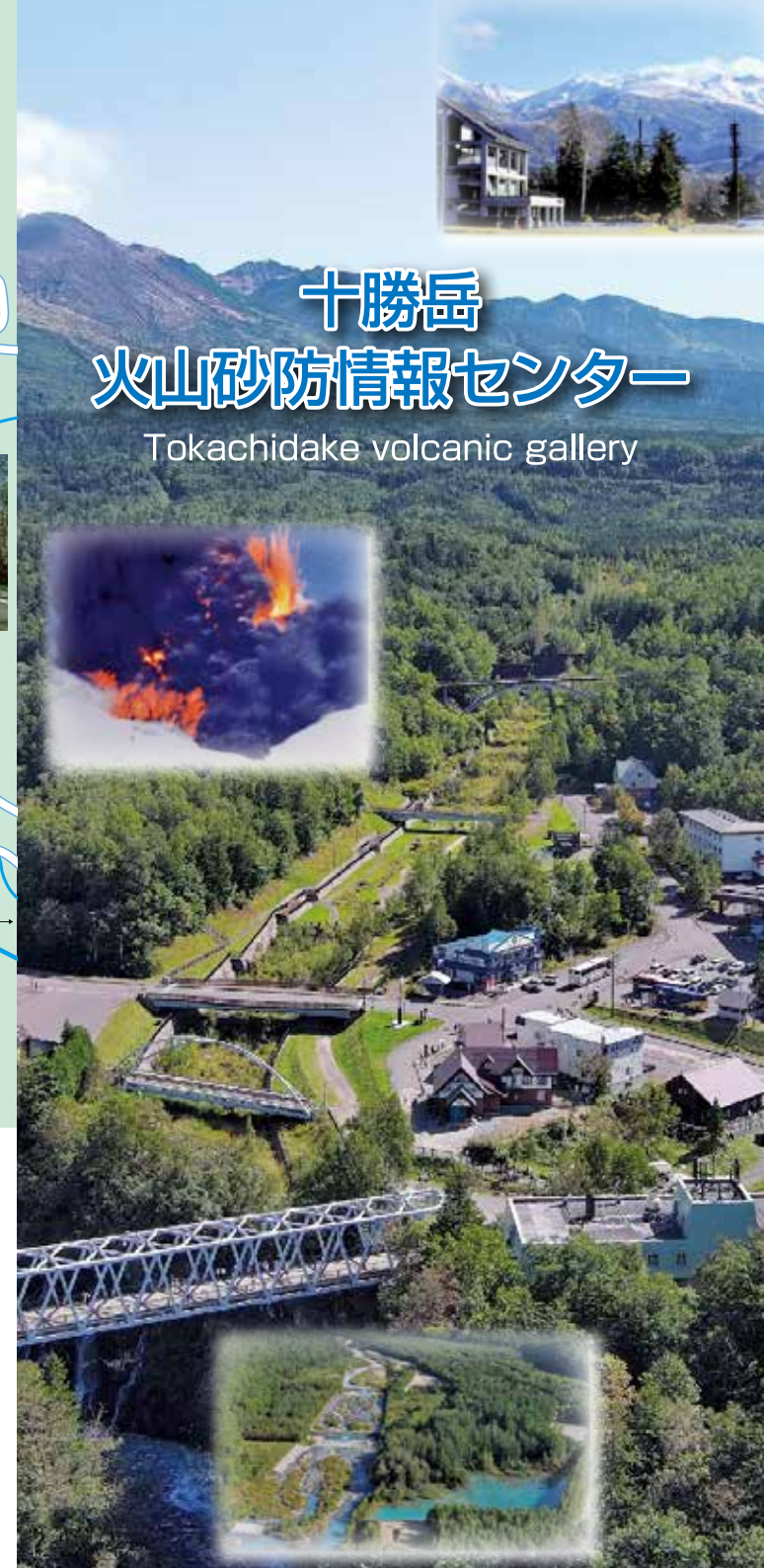
屋内ひなん所
ひなん場所

北海道開発局
美瑛町

国土交通省
気象庁
Japan Meteorological Agency

十勝岳ジオパーク
美瑛・上富良野エリア

2025年6月



十勝岳 火山砂防情報センター

Tokachidake volcanic gallery

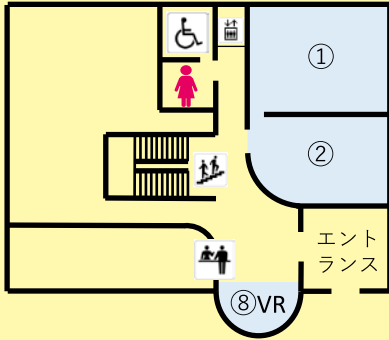


施設見学のご案内

十勝岳とともに生きる人々が作りだしたパッチワークの丘、災害の歴史や防災対策、青い池やBIEI BLUEの秘密をお伝えします。

当センターは十勝岳の火山活動を24時間体制で監視するとともに、緊急時に避難場所となる施設です。

1F 十勝岳の成り立ちや恵みについて学ぶことができます。



① シアタールーム

展示ストーリーをご案内する動画（約5分）のほか、十勝岳が育む恵みや防災対策など多彩な動画（各約15分）を準備しています。

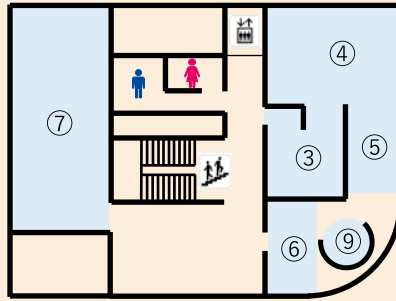


② 十勝岳に育まれた大地とその恵み

十勝岳の火山活動による丘の成り立ちや恵みについて学ぶことができます。



2F 十勝岳の噴火の歴史、噴火に備えた防災への取組について学ぶことができます。



③ 噴火の歴史と大正泥流の被害 ～大正泥流を巡る～

十勝岳噴火の歴史や大正泥流の被害、その後の復興について学ぶことができます。



④ 1988(昭和63)年噴火と防災対策 ～青い池の誕生～

当時の噴火への対応や青い池の秘密について学ぶことができます。



⑤ 安全・安心を守る監視と警戒、施設の整備

さまざまな砂防施設の役割を学ぶことができます。



⑥ 地域と連携して守る安全・安心

火山監視体制や緊急時に自らを守るための知識について学ぶことができます。



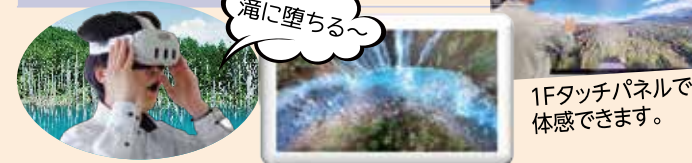
⑦ 十勝岳ジオパークを学ぶ

「ジオパーク」エリア内の雄大で美しい自然や貴重な地質を学ぶことができます。



十勝岳を体感 VRコンテンツ

⑧ VRゴーグル



⑨ パノラマシアター

大迫力の広角 200° パノラマシアター 〈各3分〉

